

ライブラリーニュース

Kawaguchi Municipal High School

No.1 2023年度五月号 担当者 3-3 松坂 村山

今月のおすすめの本を3冊紹介していきます

新学年がはじまり一年生など図書館を利用したことがない人も多いとおもいます。様々なジャンルが置いてあり新書もそろっているのでぜひ一度きてみてください。

・「10代のための疲れた心がラクになる本」長沼睦雄著 誠文堂新光社



5月に入り新しいクラスや授業に慣れてきて、普段の学校生活の中でつらいことやイヤな気分押しつぶされそうなどときがあると思います。ストレスとの付き合い方、自分自身の心との向き合い方など少しでもこころがラクになる考え方が書いてあります。心から笑えるようになり、今よりラクに、楽しく、はつらつと毎日を過ごせるようにこの本を読んで一歩を踏み出しましょう。

・「カエルの無意識、ネコの知恵 メルヘンを読む」

森省二著 筑摩書房



主人公を襲うオオカミたち、ウマやネコ、別の世界へと導くカエルやカメなどメルヘンに登場する動物たちは、人間以上の活躍をします。彼らはどんな深層心理を象徴するのでしょうか。東西メルヘンの中から16の動物たちを取り上げた心の奥の世界を探る心理学の本です

・「百年と一日」 柴崎友香著 筑摩書房



大根のない町で大根を育て大根の物語を考える人、屋上にある部屋ばかり探して住む男、周囲の開発がつづいても残り続ける「未来軒」というラーメン屋、大型フェリーの発着がなくなり打ち捨てられた後リゾートホテルが建った埠頭で宇宙へ行く新型航空機を眺める人など様々な物語の入った物語集です

・本の表紙画像は出版社の許可を得て掲載しています

こどもの日の豆知識

5月5日はこどもの日

武士が力をつける鎌倉時代以降になると、「菖蒲」が武を重んじるという意味の「尚武」と同じ音であるということ、菖蒲の葉の形が剣を連想させることから男の子の成長を祝い、健康を祈るようになっていったようです

